

令和6年度衆議院予算(案)の概要

令和6年1月

〔令和5年12月22日 政府案閣議決定〕  
〔令和6年1月16日 概算の変更の閣議決定〕

1. 要求総額	5年度予算額(当初)	6年度予算額(案)	増△減	伸率(%)
(組織) 衆議院	67,183百万円	68,018百万円	835百万円	1.24

2. 主要事項

事項名	5年度 予算額	6年度 予算額(案)	比較 増減	説明
	百万円	百万円	百万円	
1. 議員関係経費	20,339	20,432	93	
(1) 議員歳費	10,119	10,206	87	歳費月額 議長2,170,000円 副議長1,584,000円 議員1,294,000円 期末手当 3.40月
(2) 調査研究広報滞在費	5,580	5,580	0	月額100万円
(3) 議会雑費	30	5	△ 25	国会役員(常任委員長を除く)
(4) 立法事務費	3,627	3,627	0	月額65万円
(5) 国会議員鉄道 乗車証等経費	942	973	31	JRパス及び航空機利用の経費 ①JRパス経費 340百万円 ②航空機利用経費 633百万円
(6) 弔慰金	41	41	0	歳費月額16月分
2. 議員秘書関係経費	15,368	15,588	220	政策担当秘書 1人 第一・第二秘書 2人 ①秘書給料、通勤手当、期末・勤勉手当、住居手当 ②秘書退職手当、秘書保険料等
3. 海外派遣経費	373	373	0	議員団等派遣外国旅費
4. 議員会館関係経費 (PFI事業)	3,280	3,360	80	議員会館事業費(第2期) 【(参考) 総額 28,203百万円】 ①維持管理運営費 2,855百万円 ②光熱水料等 505百万円 計 3,360百万円
5. 赤坂議員宿舎関係経費 (PFI事業)	1,239	1,522	283	赤坂議員宿舎整備等事業費 【(参考) 総額 34,744百万円】 ①維持管理運営費 892百万円 ②割賦元本((項)衆議院施設費) 630百万円 計 1,522百万円

事 項 名	5 年 度 予 算 額	6 年 度 予 算 額(案)	比 較 △ 減	増 額	説 明
6. 議 案 類 印 刷 費	371	354	△	17	法律案及び公報等の印刷に必要な経費
7. 調 査 機 能 拡 充 強 化 経 費	201	201		0	衆議院調査局及び法制局等の調査・立案事務活動費
8. 情 報 シ ス テ ム 関 係 経 費	2,357	2,139	△	218	(主な項目) ・会議録システム更改経費 370百万円 ・インターネット提供情報検索システム更改経費 41百万円
9. そ の 他 の 庁 費 ・ 旅 費 等	2,776	2,851		75	上記1～8を除く国会の権能行使及び衆議院の運営に必要な経費 ※庁費、国政調査活動費、国内派遣旅費等 (主な項目) ・委員会等国政調査経費 257百万円 ・自動車関係経費 256百万円 ・本館等維持管理経費 520百万円 ・光熱水料等 346百万円 ・国会審議テレビ中継関係経費 185百万円 ・国有資産所在市町村交付金 575百万円 ・列国議会同盟分担金 150百万円
10. 職 員 人 件 費	19,200	19,650		450	定員1,712人[前年度+1人](事務局1,624人(+1)、法制局88人(±0)) 「国会職員の給与等に関する規程」に基づく給与
11. 施 設 整 備 に 必 要 な 経 費 (PFI事業除く)	1,672	1,541	△	131	衆議院施設整備に必要な経費 (主な項目) ①大地震後の業務継続のための本館改修計画検討他業務 54百万円 ②九段議員宿舎(仮称)整備検討業務等 47百万円 ③空調機整備費 367百万円 ④議員会館施設整備費 630百万円 ⑤その他本館等庁舎整備費 412百万円 (⑤の主な内訳) ・本会議場照明改修整備費 157百万円 ・本館シャンデリア分解等整備費 20百万円 ・本館本会議場内装改修整備費 56百万円
12. 衆 議 院 予 備 経 費	7	7		0	「国会法」第32条の規定による予備金

(注)計数については、端数において合計と一致しないものがある。